



さあ、答え合わせをしよう！

第16週目 11/2 ⑩行ってみよう～岩手県(いわてけん)からの出題

※ココを見てね！▶行ってみよう～岩手県(いわてけん)

1. 現在、岩手県に「世界文化遺産(せかいぶんかいさん)」はいくつある？

正解:②2つ

日本で認定(にんてい)された世界遺産(せかいいさん)は、17の「文化遺産(ぶんかいさん)」と4つの「自然遺産(しぜんいさん)」があり、そのうち、岩手県(いわてけん)には2つの世界文化遺産(せかいぶんかいさん)があります。仏国土(ぶつこくど)＝浄土(じょうど)をあらわす建築(けんちく)・庭園(ていえん)及び考古学的遺跡群(こうこがくてきいさんぐん)としての「平泉(ひらいずみ)」と、明治日本の産業革命遺産(さんぎょうかくめいいさん)としての「橋野鉄鉱山(はしのてっこうざん)」です。現在、世界遺産登録(せかいいさんとうろく)をめざす「北海道・北東北の縄文遺跡群(じょうもんいせきぐん)」の中に「御所野遺跡(ごしょのいせき)」が含(ふく)まれていることから、岩手県(いわてけん)では3つめの世界文化遺産(せかいいさん)登録(とうろく)が期待(きたい)されていますが、今のところ、正解は②2つですね。

2. 岩手県の遺跡(いせき)の中で、いちばん数が多いのは、何時代？

正解:①縄文時代(じょうもんじだい)

日本全国では約46万か所の遺跡(いせき)が見つかっていて、国土面積(こくどめんせき)からみても、その密度(みつど)は世界最高ランクだといえます。現在、保護(ほご)の対象(たいしょう)となっているのは、旧石器時代(きゅうせききじだい)から江戸時代(えどじだい)の遺跡(いせき)です。時代別にみると、最も多いのは縄文時代(じょうもんじだい)の遺跡(いせき)で約9万か所。最も少ないのは旧石器時代(きゅうせききじだい)の遺跡(いせき)で約7,500か所です。岩手県(いわてけん)では12,700か所以上の遺跡(いせき)が見つっていますが、そのうちなんと8,300か所以上が縄文時代(じょうもんじだい)の遺跡(いせき)です。正解は、①縄文時代(じょうもんじだい)。全国の縄文時代(じょうもんじだい)の遺跡(いせき)約9万か所のうち、約1/10が岩手県(いわてけん)にあるのです。

3. 一戸町(いちのへちょう)にある御所野遺跡(ごしょのいせき)は縄文時代中期のムラですが、何年続いた？

正解:②約500年

「御所野遺跡(ごしょのいせき)」は、縄文時代中期(じょうもんじだいちゅうき)に約500年間つづいたムラです。自然災害(しぜんさいがい)など地形(ちけい)の変化(へんか)もおこりえるなか、一つのムラがこれほど長く続くことは珍(めづ)らしく、日本列島(れっとう)の歴史(れきし)を知る上でも貴重(きちょう)な遺跡(いせき)として知られています。現在、御所野遺跡(ごしょのいせき)は「北東北(きたとうほく)の縄文遺跡群(じょうもんいせきぐん)」の一つとして、世界文化遺産(せかいぶんかいさん)への登録(とうろく)をめざしています。正解は、②約500年です。

4. 岩手県の出土品(しゅつどひん)の中で、その数全国1位のものは？

正解:③土偶(どぐう)

ここ数年、全国で縄文(じょうもん)ブームが巻(ま)き起(お)こっていることを知っていますか？ どこか愛らしく、ユニークなデザインの「土偶(どぐう)」が人気の理由(りゆう)とも言えそうです。岩手県(いわてけん)は土偶(どぐう)の出土数(しゅつどすう)が日本一で、その数なんと6,500点以上！ 正解は、③土偶(どぐう)です。「土偶(どぐう)」については、「調べてみよう～もっと知りたい縄文時代(じょうもんじだい)」の中でも説明(せつめい)しているので、読んでみてね。

5. 手代森遺跡(てしろもりいせき)から出土したユニークなデザインの土偶(どぐう)は、何と呼ばれている？

正解:②遮光器土偶(しゃこうきどぐう)

岩手県(いわてけん)で見つかった「土偶(どぐう)」の中でも、手代森遺跡(てしろもりいせき)から出土(しゅつど)した土偶(どぐう)は、身長31cm、体の幅19cm、厚さ9.5cmで、体重は約1kgというその大きさと、完全(かんぜん)に近い形に復元(ふくげん)されたことが貴重(きちょう)とされ、国の重要文化財(じゅうようぶんかざい)に指定(してい)されました。正解は、②遮光器土偶(しゃこうきどぐう)です。「アイちゃん」の名前でも親(した)しまれています。